

# NEBULA

by Anker



## User Manual

# Nebula Mars 3

# 目次

安全にご使用いただくために	269
パッケージ内容	272
外観	273
1. プロジェクター	273
2. リモコン	278
充電方法	279
1. プロジェクターの充電	279
2. バッテリー残量の確認	279
3. モードの切り替え	280
4. 外部機器の充電	280
はじめに	281
1. リモコンのセットアップ	281
2. プロジェクターの設置	281
3. 電源のオン/オフ	283
4. オートフォーカスと自動台形補正	284
5. セットアップ	285
Nebula Connect アプリ	286
設定	286
1. ネットワーク	286
2. プロジェクター	287
3. アプリ	290
4. デバイス設定	290
5. その他	292
製品の使用方法	292
1. アプリの選択	292
2. 音声アシスタント	292
3. ワイヤレス画面ミラーリング	292
4. HDMI 再生機器から再生する	294
5. USB メモリから再生する	294
6. 外部オーディオ機器で再生する	295
7. Bluetooth スピーカーモード	296
ファームウェアの更新	297
製品の仕様	297
トラブルシューティング	299
注意	301
商標	301
保証内容	302

# 安全にご使用いただくために

本製品を使用する前に、本取扱説明書を全てお読みください。本取扱説明書で説明されていない変更や設定を行わないでください。本取扱説明書の指示に従わなかったことが原因で起こった怪我やデータの損失、破損は保証の対象外となります。

## セットアップ

- 怪我や物的損害を避けるため、本取扱説明書に記載された以外の方法で本製品を使用しないでください。
- 火災が発生する危険があるため、本製品をテーブルクロスやカーペットなどの上で使用しないでください。
- 本製品をほこりや汚れが付きやすい場所や、強い磁場を発生する機器の近くに置かないでください。
- 過熱を防ぐため、換気を妨げたり換気口をふさいだりしないでください。
- 本製品を密閉された場所に置かないでください。換気のため、本製品の周りには常に十分なスペースを確保してください。
- 極端に高温または低温の環境で本製品を使用しないでください。強い日差しの下や水気の多い場所で本製品を使用しないでください。
- 本製品を長時間使用すると、表面が熱くなることがあります。その際は直ちにシャットダウンし、プラグを抜いてください。表面の温度が下がってから、ご使用を再開してください。
- 本製品のお取り扱いには常に注意を払い、レンズに触れないでください。
- 本製品を、大人による監視なしにお子様だけで使用することがないようにしてください。
- 本製品の上に重いものや鋭利なものを置かないでください。
- 感電を防ぐため、分解しないでください。
- 内部の部品が損傷する恐れがあるため、激しい振動を避けてください。
- 必ず同梱の AC アダプタのみを使用してください。それ以外のアダプタを使用したことによる故障や不具合は、保証の対象外となる場合があります。

- 本製品の使用者は、本製品が使用される国・地域の法令を遵守し、職業倫理を守り、安全義務に留意するものとし、本製品の違法な目的での使用を固く禁じられています。当社は、いかなる場合においても、違反者の法的責任について一切の責任を負いません。

## 再生時の注意事項

- 聴覚の損傷を避けるために、大音量で長時間聴かないでください。音量は適切なレベルに設定してください。

## 充電について

- 同梱の AC アダプタは、屋内でのみご使用ください。  
AC アダプタは本製品の近くに設置し、手の届きやすい状態にしてください。
- 本製品の充電は、周辺温度が 5° C ~ 25° C の通気性の良い環境で行ってください。
- 本製品で他の機器を充電する際は、USB2.0 以上のケーブルをご使用ください。
- 本製品は定期的に充電してください。バッテリーが完全に放電された状態で、本製品を保管しないでください。

## リモコンの電池について

- リモコンに付属している乾電池 ( 単 4 電池 2 本 ) を誤って飲み込まないように、リモコンは小さいお子様の手が届かない場所においてください。万が一飲み込んでしまった場合は、直ちに医師に相談してください。リモコンはお子様の手が届かない場所に置いてください。
- 使い切った電池を、長期間本体に入れたままにしないでください。
- リモコンに、誤ったタイプの電池を挿入しないでください。故障の原因となることがあります。
- 使用済み乾電池は、各自治体の指定の方法で処分してください。

## 警告

- お客様ご自身で内蔵バッテリーの交換はしないでください。誤った種類のバッテリーと交換すると安全装置が作動しなくなり、思わぬ事故につながる可能性があります。
- 本製品および内蔵バッテリーを火中や高温のオープンに投入したり、機械的に押し潰したりしないでください。爆発する恐れがあります。
- 本製品や内蔵バッテリーを非常に高温の環境や極端に気圧の低い環境に放置すると、爆発または引火性の液体やガスが発生する恐れがあります。

## お手入れについて

- 柔らかく、糸くずの出ない布を使用してください。液体、気体、可燃性の洗浄剤（スプレー、研磨剤、アルコールなど）を使用しないでください。
- レンズのコーティング材の損傷を防ぐため、液体洗浄剤でレンズを洗浄しないでください。
- 表面を優しく拭いてください。表面に傷を付けないように注意してください。
- レンズのクリーニングには、レンズクリーニングペーパーを使用してください。

## 修理について

- 本製品をご自身で修理しないでください。
- 修理が不適切な場合、怪我をしたり、本製品が損傷したりする恐れがあります。
- 本製品に不具合が生じた場合は、ご自身もしくは第三者による修理を行わず、カスタマーサポートまでお問い合わせください。

# パッケージ内容



①



②



③



④



⑤



⑥

- ① Nebula Mars 3
- ② リモコン
- ③ 単 4 形乾電池 (x2)
- ④ AC アダプタ
- ⑤ 電源コード

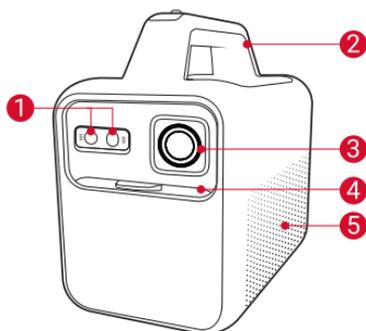
注：プラグの形状は地域によって異なります。

- ⑥ クイックスタートガイド

# 外観

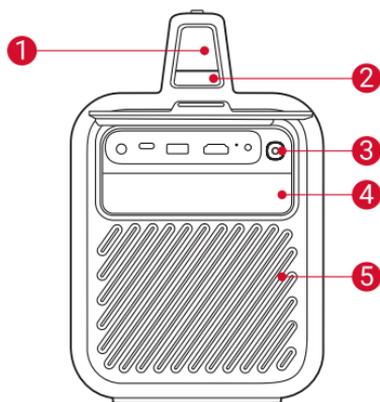
## 1. プロジェクター

### 正面図

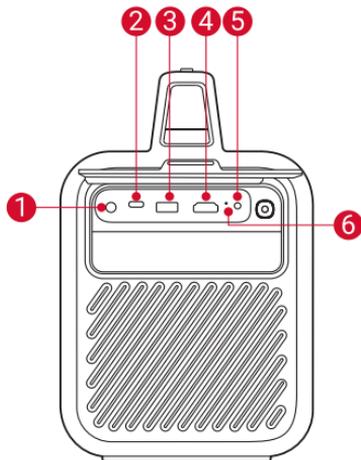


- ① センサー（オートフォーカスおよび自動台形補正用）
- ② ハンドル
- ③ レンズ
- ④ レンズカバー
  - カバーを下ろすと電源がオンになり、オートフォーカスが起動します。
  - カバーを上げると電源がオフになります。
- ⑤ スピーカー

## 背面図

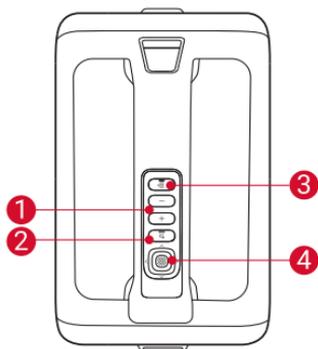


- 1** 液晶画面
  - 現在のバッテリー残量とモードを表示します。
- 2** モードボタン
  - 電源がオンの状態で1回押すと、モードを切り替えられます。
  - 電源がオフの状態で1回押すと、バッテリー残量を確認できます。
  - 電源がオフの状態で2秒間長押しすると、接続機器を充電できます。
- 3** アンビエントライトボタン
  - 1回押すと、アンビエントライトをオン/オフできます。
  - 明るさを調整できます。
- 4** アンビエントライト
- 5** 換気口 ( 流出側 )



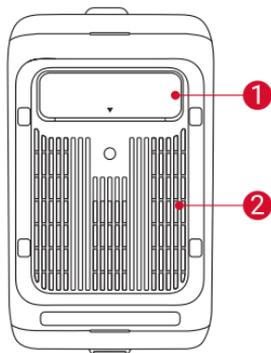
- ① DC 入力ポート
  - 電源に接続します。
- ② USB-C ポート
  - USB メモリを接続します。
  - 外部機器を充電できます。
- ③ USB-A ポート
  - USB メモリを接続します。
  - 外部機器を充電できます。
- ④ HDMI ポート
  - HDMI 再生機器を接続します。
- ⑤ AUX 端子
  - 外部オーディオ機器を接続します。
- ⑥ リセットボタン
  - 先端が細いもので押すと、リセットできます。

## 上面図



- ① 音量アップ / ダウンボタン
- ② 戻るボタン
- ③ Bluetooth スピーカーボタン
  - ・ 1回押すと、Bluetooth スピーカーモードを開始 / 終了できます。
- ④ ナビゲーション / 確認ボタン

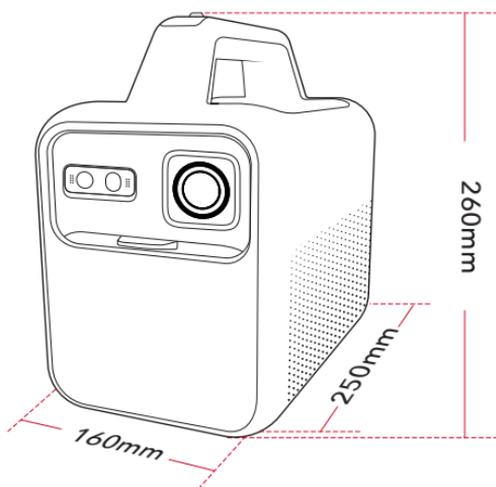
## 底面図



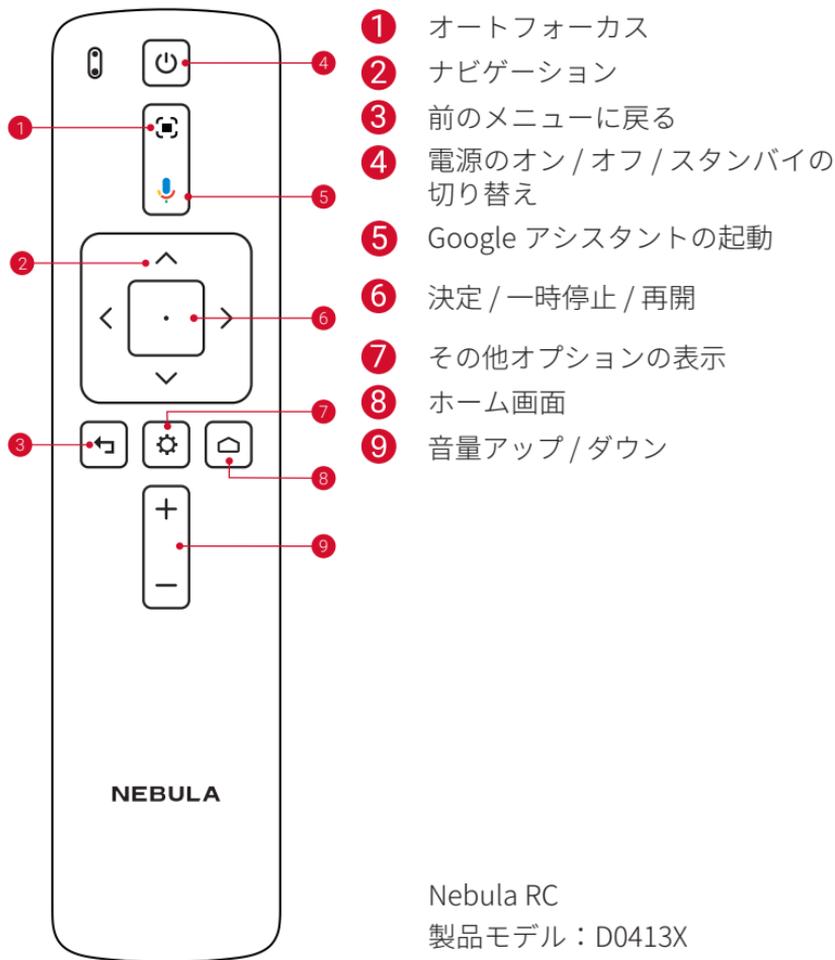
- ① スタンド (調整可能)
- ② 換気口 (流入側)

## サイズ

250 (L) × 160 (W) × 260 (H) mm



## 2. リモコン

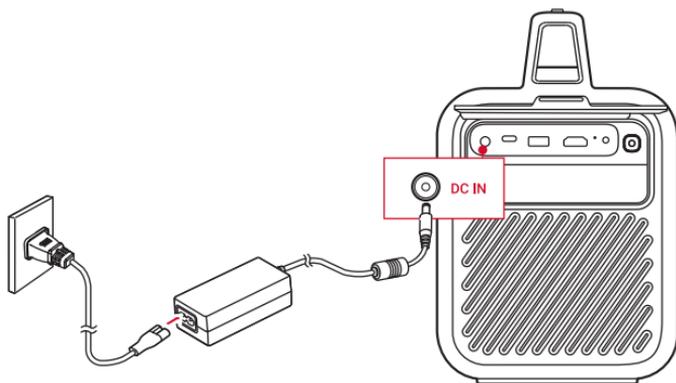


# 充電方法

## 1. プロジェクターの充電

本製品を初めて使用する前に、付属の AC アダプタと電源コードを使って満充電してください。

充電中は、液晶画面が点灯します。



## 2. バッテリー残量の確認

現在のバッテリー残量は、液晶画面に表示されます。

電源がオフの状態ではバッテリー残量を確認するには、モードボタンを1回押してください。

液晶画面の表示					
バッテリー残量	<20%	20% - 40%	40% - 60%	60% - 80%	80% - 100%

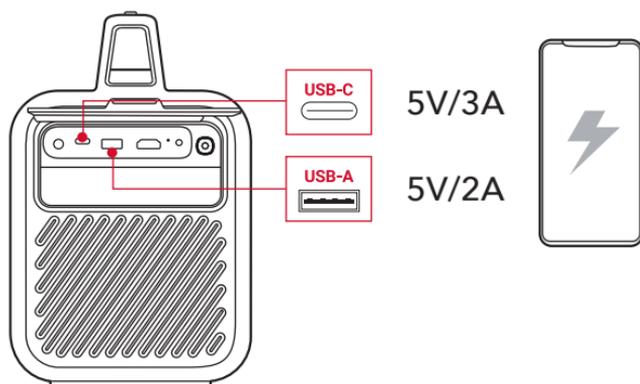
### 3. モードの切り替え

電源がオンの状態でモードボタンを押すと、モードを切り替えられます。

	AI モード (輝度の自動調節) : 周囲の明るさに基づいて自動的にディスプレイの明るさを調整します。
	ECO モード : ディスプレイの輝度を 300 ルーメンに低下させ、再生時間を延長します。バッテリーを節約したい場合に最適です。
	標準モード : 明るい環境でも最高の視聴体験が得られるよう、ディスプレイの明るさが最大になります。

### 4. 外部機器の充電

電源がオンの状態で USB ポートに外部機器を接続すると、機器を充電することができます。

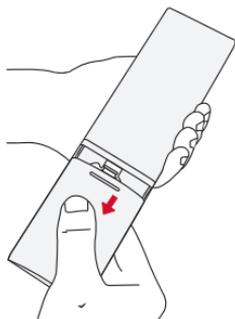


電源がオフの状態でも外部機器の充電を開始 / 停止するには、モードボタンを 2 秒間長押しします。

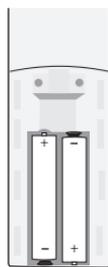
# はじめに

## 1. リモコンのセットアップ

- ① 背面の電池カバーを開けます。
- ② 単4形乾電池2本をプラス (+) とマイナス (-) が合うように入れ、カバーを閉じます。



①



②

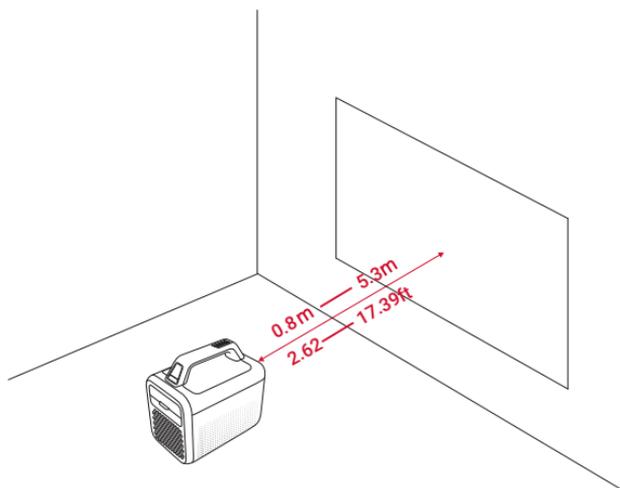
- ③ 初めて使用する場合は、画面の指示に従ってリモコンとプロジェクターをペアリングします。



リモコンとプロジェクターの間の距離は 10m を超えないようにしてください。

## 2. プロジェクターの設置

プロジェクターを、投影面の前の安定した平らな場所に置きます。より綺麗に投影するには、白く平らな壁もしくはスクリーンに投影してください。

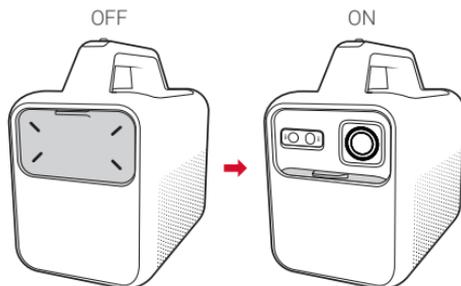


- 本製品を投影面に向けて傾ける必要はありません。オートフォーカスと自動台形補正によって、投影画像を自動で補正できます。
- 投影画像の大きさは、本製品と投影面との距離で決まります。より鮮明な映像を映すには、プロジェクターを投影面から 0.8 ～ 5.3m の距離に設置し、30 ～ 200 インチの画面サイズに調整します。

スクリーンのサイズ	投影距離
30 インチ	0.8m
50 インチ	1.33m
80 インチ	2.1m
100 インチ	2.65m
120 インチ	3.2m
150 インチ	4m
200 インチ	5.3m

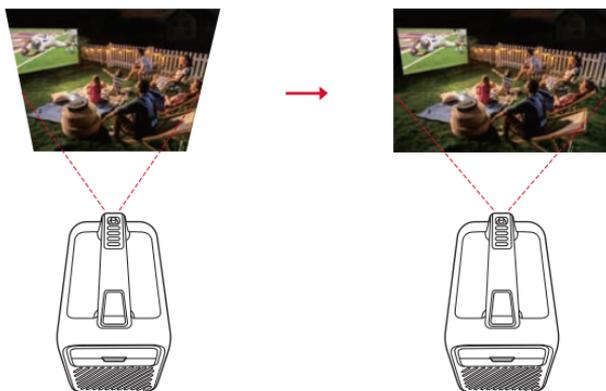
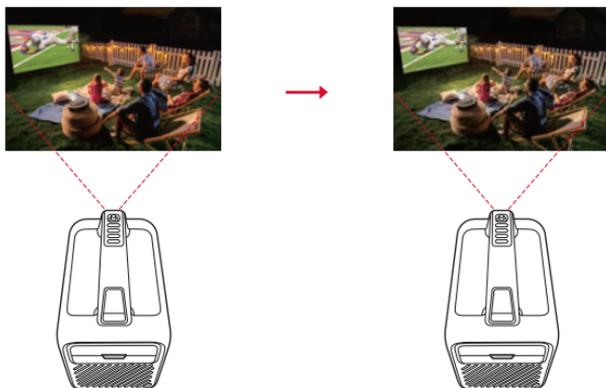
### 3. 電源のオン / オフ

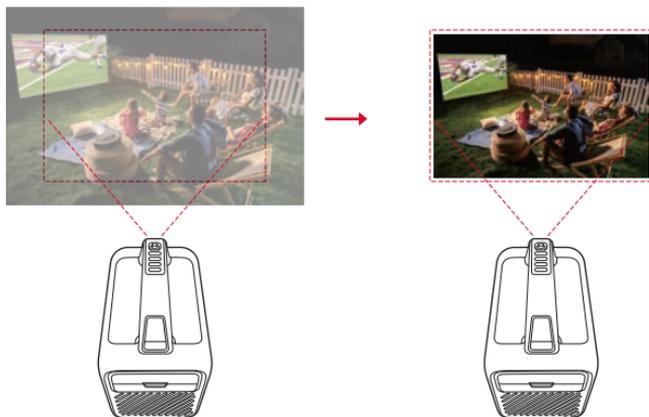
レンズカバーを下ろすと電源がオンになり、カバーを上げるとオフになります。



- リモコンの電源ボタンを3秒間長押ししても、電源をオフにすることができます。
- 電源がオンの状態でリモコンの電源ボタンを押すと、スタンバイモードに切り替わります。
- HDMIモードでは、10分間ボタンの操作がされないか、信号が検出されないと、本製品はスタンバイモードに切り替わります。
- スタンバイモードが30分間続くと、本製品の電源は自動的にオフになります。

## 4. オートフォーカスと自動台形補正





### 自動スクリーンフィット

自動画像補正には、オートフォーカス、自動台形補正、および自動スクリーンフィットが含まれます。これらの機能は、以下の方法で実行することができます：

1. プロジェクターの電源を入れる
2. リモコンでオートフォーカスボタン(  )を押す
3. プロジェクターを動かす

自動画像補正の設定をするには、 > [ プロジェクター設定 ] > [ 画像補正 ] に移動してください。

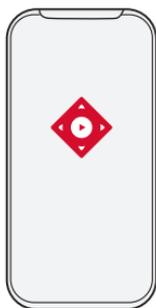
## 5. セットアップ

初めてお使いになる時は、画面の指示に従って基本設定を行ってください。必要に応じて、プロジェクターの「設定」メニューで設定をご変更いただけます。

- リモコンとプロジェクターをペアリングする
- 言語を選択する
- Android スマートフォンでテレビを設定する ( オプション )
- Wi-Fi に接続する
- Google アカウントでログインする

# Nebula Connect アプリ

本製品を操作する上で、Nebula Connect アプリをスマートフォンにダウンロードいただくことをお勧めします。



- ① App Store (iOS 機器の場合) または Google Play (Android 機器の場合) から **Nebula Connect** アプリをダウンロードします。
- ② お使いのスマートフォンの Bluetooth をオンにします。
- ③ Nebula Connect アプリを開き、接続するデバイスとして「**Nebula Mars3**」を選択します。
- ④ 画面の指示に従って、接続の設定を完了します。

## 設定

初めて本製品の電源をオンにした際は、以下のセットアップを行ってください。

### 1. ネットワーク

本製品は、ワイヤレス (Wi-Fi) 接続を使用してインターネットに接続できます。

- ① ホーム画面で、 > [ ネットワークとインターネット ] を選択し、 を押します。
- ② 画面の指示に従って、ネットワーク接続を完了させます。

## 2. プロジェクター

ホーム画面で、 > [ プロジェクター設定 ] を選択し、 を押します。

輝度	<p><b>AI (輝度の自動調節)</b>：周囲の明るさに基づいて自動的にディスプレイの明るさを調整します。</p> <p><b>ECO</b>：ディスプレイの輝度を 300 ルーメンに低下させ、再生時間を延長します。バッテリーを節約したい場合に最適です。</p> <p><b>標準</b>：明るい環境でも最高の視聴体験が得られるよう、ディスプレイの明るさが最大になります。また、手動で明るさを調整することもできます。</p> <p><b>自動</b>：充電中は標準モードに切り替わり、電源から切断されると ECO モードに切り替わります。</p>
画像	<p><b>画像モード</b>：プリセットされた画像モードから、環境や入力ソースに合わせて好みのモードを選択できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>標準</b>：暖色と寒色のバランスをとって自然な色を保ちます。</li> <li>• <b>ムービー</b>：映画鑑賞に最適な色を再現します。</li> <li>• <b>ブライト</b>：ビデオゲームをプレイしやすいように輝度を高め、応答時間を短くします。</li> <li>• <b>カスタム</b>：コントラスト、彩度、鮮明度、色温度、ガンマを手動で設定するか、それらの値をリセットします。</li> </ul> <p><b>エキスパート設定</b>：詳細設定をカスタマイズして、画質を向上させます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>DNR</b>：画面のデジタルノイズを低減します。</li> <li>• <b>MPEG NR</b>：MPEG 圧縮されたビデオを再生する時の画像ノイズを除去します。</li> <li>• <b>DI フィルムモード</b>：毎秒 24 フレームでエンコードされた高精細画像を作成します。</li> <li>• <b>MEMC</b>：元のフレームの間に追加のフレームを挿入して、スムーズな動きを実現します。</li> </ul>

画像補正	<p><b>自動台形補正の設定</b>：自動台形補正を実行するタイミング (リモコンによる操作 / 起動時 / 動作後) を設定できます。</p> <p><b>手動台形補正を実行</b>：手動で台形補正を行います。</p>
	<p><b>自動スクリーンフィット設定</b>：自動スクリーンフィットを実行するタイミング (リモコンによる操作 / 起動時 / 動作後) を設定できます。</p> <p><b>自動スクリーンフィットを実行</b>：投影画像の大きさが投影面に合わせて自動的に調整されます。</p>
	<p><b>ズーム</b>：投影画像を 50% から 100% の間でズームインまたはズームアウトします。</p>
フォーカス設定	<p><b>起動時にオートフォーカスを実行</b>：プロジェクターの電源がオンになった時にフォーカスを自動で調整します。</p> <p><b>動作後にオートフォーカスを実行</b>：プロジェクターを移動させた時に、フォーカスを自動で調整します。</p> <p><b>手動フォーカス補正</b>：手動によるフォーカスの補正を有効にします。</p>
音声	<p><b>モード</b>：プリセットされたサウンドモードから、環境や入力ソースに合わせて好みのモードを選択できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>音楽</b>：音楽を聴くために高音域を強調します。</li> <li>• <b>ムービー</b>：映画観賞用にサラウンドサウンドのリスニング体験を作り出します。</li> <li>• <b>アウトドア</b>：屋外でオーディオ / ビデオを再生するために音量を上げます。</li> <li>• <b>カスタム</b>：バランス、低音域、高音域などのオーディオ設定を手動で定義します。</li> </ul> <p><b>システムのサウンド</b>：システムサウンド通知をオン / オフにします。</p>

	<p><b>スピーカー遅延</b>：Bluetooth 接続中に音声に遅延が発生する際、各操作ごとに音声遅延を 10 ミリ秒ずつ調整することができます。</p>
	<p><b>エキスパート設定</b>：詳細設定をカスタマイズして、音質を向上させます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>デジタル出力</b>：出力オーディオ形式を選択します。</li> <li>• <b>eARC</b>：1本の HDMI ケーブルを介して、TV がオーディオをそのソース機器に逆送信できるようにします。</li> <li>• <b>自動音量調節</b>：音量を自動的に制御します。</li> </ul>
<p><b>Bluetooth スピーカーモード</b></p>	<p>Bluetooth スピーカーモードを有効にします。</p>
<p><b>詳細設定</b></p>	<p><b>プロジェクターモード</b>：プロジェクターの設置方法を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>自動</b>：プロジェクターが反転しているかどうかを検出し、投影方式を自動で切り替えます。</li> <li>• <b>前面</b>：本製品を投影面の前に置きます。</li> <li>• <b>前面天井</b>：本製品を投影面の前に天井から逆さまに吊り下げます。画像が 180°回転します。</li> <li>• <b>背面</b>：本製品を投影面の後ろに置きます。</li> <li>• <b>背面天井</b>：本製品を投影面の後ろに天井から逆さまに吊り下げます。画像は 180 度回転し、左右が反転します。</li> </ul> <p><b>動作設定</b>：オートフォーカスと自動台形補正を起動するためのセンサー感度を調整します。</p> <p><b>プロジェクターの較正</b>：台形補正が正しく機能しない場合は、プロジェクターを再調整します。</p>

	<p><b>スマートソリューション</b>：プロジェクターが問題を検出した時の自動アラートのオン / オフを切り替えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>投影角度アラート</b>：最大投影角度に達した時にアラートを表示します。</li> <li>• <b>手動補正に関するポップアップ</b>：自動台形補正後にポップアップを表示し、手動補正を行うことができます。</li> </ul>
アップデート	ファームウェアの更新を確認してください。
アンビエントライト	アンビエントライトをオフにするか、明るさを調整できます。

### 3. アプリ

- ① ホーム画面で、 > [ アプリ ] を選択し、 を押します。
- ② 選択したアプリに対しては、現在のバージョンの確認、アプリの起動、強制停止、使用されているストレージの確認、データまたはキャッシュの消去、アプリのアンインストール、通知と使用許可の有効化または無効化を行うことができます。

### 4. デバイス設定

ホーム画面で、 > [ デバイス設定 ] を選択し、 を押します。

デバイス情報	製品情報の確認やシステムの更新、本製品のリセット、本製品の名前変更を行います。
日付と時刻	日付と時刻の自動設定を有効 / 無効にします。日付と時刻を手動で設定するか、タイムゾーンを選択するか、時刻形式を設定します。
タイマー	オートパワーオフの設定を変更します。
言語	画面に表示する言語を選択します。
キーボード	キーボードを確認および管理します。

入力	HDMI を入力ソースとして選択するか、Consumer Electronic Control (CEC) 設定を変更します。 CEC を使用すると、HDMI 機器と Android TV が互いを制御できます。
電源	自動スリープ設定を変更したり、現在のディスプレイをオフにしたり、信号が利用できない時の自動電源オフの時間を設定したりします。
ストレージ	デバイスのストレージを確認します。
ホーム画面	ホーム画面でチャンネルやアプリを設定したり、オープンソースライセンスを確認したりできます。
Google アシスタント	Google アシスタントの設定を変更します。
Chromecast built-in	選択すると、Wi-Fi に接続されているすべての Android 機器に通知が表示され、それらの機器が本製品へのメディアキャストを操作できるようになります。
スクリーンセーバー	スクリーンセーバーの設定を変更します。
位置情報	Wi-Fi を使用するか、アプリに位置情報へのアクセスを許可します。
使用状況と診断情報	機器、アプリ、Chromecast built-in からのクラッシュレポートや使用状況データなどの診断情報を Google に自動的に送信します。
ユーザー補助	字幕やテキスト読み上げなど、ユーザー補助に関する設定を変更できます。
再起動	システムの再起動またはキャンセルを行います。

## 5. その他

ホーム画面で  を選択し、その他の設定オプションを表示します。

アカウントとログイン	ログインして AndroidTV を最大限に活用します。
リモコンとアクセサリ	ペアリング対象のアクセサリを検索します。

## 製品の使用方法

### 1. アプリの選択

ワイヤレス (Wi-Fi) 接続を使用すると、オンラインサービスにアクセスしたり、映画、音楽、写真を表示または再生して楽しんだり、オンラインでブラウズできます。GooglePlay から追加のアプリをダウンロードできます。

- ①  を押してホーム画面にアクセスします。
- ② [ アプリ ] > [ 他のアプリを入手 ] を選択します。

### 2. 音声アシスタント

設定後、リモコンの Google アシスタントボタンを使って音声で操作することができます。

### 3. ワイヤレス画面ミラーリング

iOS、macOS、Android、または Windows 機器から本製品にムービー、ゲーム、ミュージック、スクリーンをワイヤレスでキャストできます。

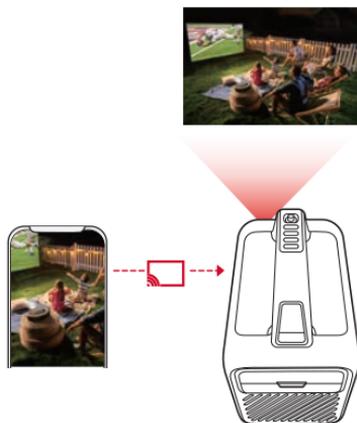


プロジェクターとおお客様の機器が同じワイヤレスネットワークに接続されている必要があります。Wi-Fi もしくはスマートフォンのホットスポットでも構いません。

### 3.1 アプリ内コンテンツのキャスト

YouTube や Prime Video など、Chromecast に対応するアプリからコンテンツをキャストできます。

- ① デバイスとプロジェクターを同じワイヤレスネットワークに接続します。
- ② デバイスでストリーミングアプリを開きます。
- ③ ビデオを再生し、ビデオ画面でキャストアイコンをタップします。
- ④ **D2333** を選択して接続します。プロジェクターは、デバイスのビデオ画面をミラーリングします。



著作権の制限により、特定のコンテンツは本製品でキャストできません。同じアプリを本製品にインストールしてそのアプリからコンテンツを再生することはできません。

### 3.2 デバイスの画面のキャスト

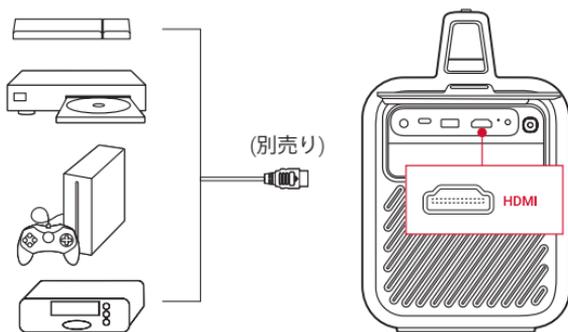
デバイスの画面全体をプロジェクターにキャストできます。

- ① デバイスとプロジェクターを同じワイヤレスネットワークに接続します。
- ② プロジェクターに **Nebula Cast** アプリをインストールします。
- ③ **Nebula Cast** を開き、画面の指示に従って操作を完了します。

## 4. HDMI 再生機器から再生する

本製品は、TV ボックス、TV スティック、DVD プレーヤー、セットトップボックス (STB)、ゲーム機など、さまざまな HDMI 再生機器に接続することができます。

- ① HDMI ケーブル (別売り) を使用して、本製品を HDMI 再生機器に接続します。
- ②  を押して設定メニューにアクセスし、[デバイス設定]>[入力]>[HDMI] を選択します。

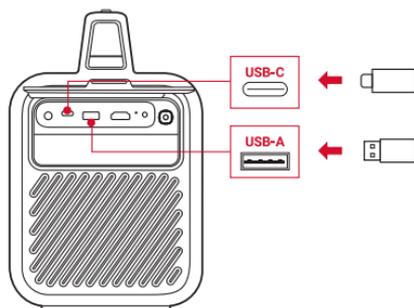


初めて HDMI 再生機器に接続すると、本製品は HDMI 再生を自動的に開始します。

## 5. USB メモリから再生する

本製品では、USB 2.0 メモリに保存されている音楽、ビデオ、画像を再生 / 投影することができます。また、USB メモリに保存されているアプリをインストールすることもできます。

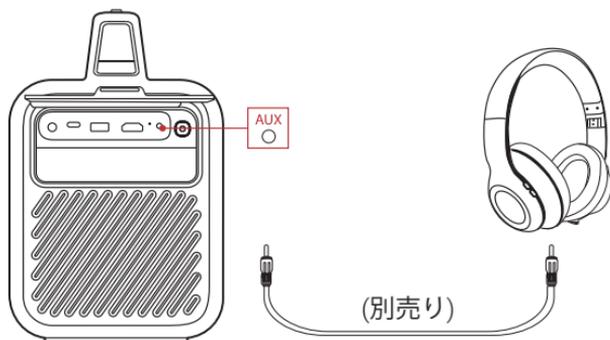
- ① Google Play から **File Explorer** アプリをダウンロードします。
- ② USB ポートに USB-A または USB-C メモリを挿入します。
- ③ USB メモリから、再生する音楽、ビデオ、または写真を選択し、 を押します。
- ④  を押すと再生が停止します。



## 6. 外部オーディオ機器で再生する

本製品は、ヘッドホンやスピーカーなど、外部のオーディオ機器に接続することもできます。外部のオーディオ機器に接続すると、内蔵スピーカーシステムは無効になります。

- ① 3.5mm オーディオケーブルまたはアダプター (別売り) を使用して、ヘッドホンまたは外部スピーカーを接続します。
- ② ケーブルのもう一方の端を本製品の AUX ポートに接続します。
  - ヘッドホンまたは外部スピーカーからオーディオが聞こえます。



ヘッドホンを接続して装着する前に、耳を痛めないように音量を下げてください。

## 7. Bluetooth スピーカーモード

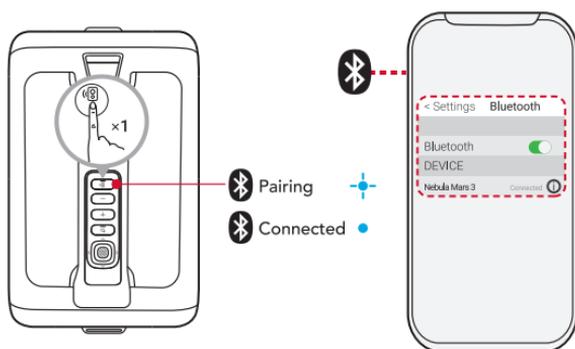
本製品は、Bluetooth スピーカーとしてご使用いただくことができます。

- ① Bluetooth スピーカーモードに切り替えるには、次の2つの方法があります。

A: プロジェクターの  を押します。

B: ホーム画面で、 > [ プロジェクター設定 ] > [ Bluetooth スピーカーモード ] を選択し、 を押します。

- ② お使いのスマートフォンの Bluetooth を有効にし、**Nebula Mars 3** を選択して接続します。



	青色で点滅	ペアリングの準備完了 / ペアリング中
	青色に点灯	ペアリング完了



Bluetooth スピーカーモードを終了するには、プロジェクターの  を押すか、リモコンの  を2秒間長押しします。

## ファームウェアの更新

本製品の最新の機能をご利用いただくには、必要に応じてファームウェアの更新を行い、システムを最新の状態にさせていただくことをお勧めします。

ファームウェアを更新するには、[プロジェクター設定]>[更新]>[ファームウェア更新]に移動してください。

## 製品の仕様

仕様は予告なく変更されることがあります。

入力	19V $\approx$ 9.47A
消費電力	150W
スタンバイ時消費電力	1W 未満
解像度	1920 × 1080p
対応解像度	480p (60 Hz)、576p (50 Hz)、720p (30 Hz)、720p (50 Hz)、720p (60 Hz)、1080p (24 Hz)、1080p (30 Hz)、1080p (50 Hz)、1080p (60 Hz)、4K2K (23,976 Hz)、4K2K (25 Hz)、4K2K (30 Hz)、4K2K (50 Hz)、4K2K (60 Hz)、4096 (23,976 Hz)、4096 (25 Hz)、4096 (30 Hz)、4096 (50 Hz)、4096 (60 Hz)
USB-A 出力 (充電時)	10W
USB-C 出力 (充電時)	15W
コントラスト比	400:1
アスペクト比	16:9

スクリーンのサイズ	30 ～ 200 インチ
スローレシオ	1.2:1
投影距離	0.8 ～ 5.3m
光源	LED
フォーカス	自動
台形補正	自動
スピーカー出力	最大 40W
騒音レベル	約 28db (25°Cの環境で使用した場合)
Wi-Fi	2.4 GHz/5.0 GHz 802.11 a/b/g/n/ac
通信方式	Bluetooth 5.1
Bluetooth 動作範囲	25 m
USB メモリのファイルシステム	FAT、FAT32、NTFS
動作温度	0°C～ 35°C
リモコン電池	単 4 形乾電池 (x2)

# トラブルシューティング

## ① 電源が入らない場合

- プロジェクターの充電が切れている可能性があります。プロジェクターを 15～30 分間充電し、液晶画面が点灯するか確認してください。

## ② 充電できない場合

- 充電には、付属の AC アダプタと電源コードを使用します。
- 付属の AC アダプタと電源コードで充電できない場合は、別のアダプタ (180W 以上) をお試しください。

## ③ Wi-Fi ネットワークに接続できない場合

- プロジェクターを Wi-Fi ルーターから 5 m 以内に配置し、再接続します。
- ルーターを 2.4 GHz または 5 GHz に設定して、再試行してください。
- プロジェクターとルーターを再起動して、再試行してください。
- 別の Wi-Fi ネットワークまたはスマートフォンのテザリングをお試しください。

## ④ 画像がぼやけている場合

- プロジェクターを少し動かすか、リモコンの  を押して、オートフォーカスを起動します。
- フォーカスを手動で調整するには、[設定]>[プロジェクター設定]>[フォーカス設定]>[マニュアルフォーカス補正]に移動し、リモコンの  と  を使用します。
- 必要に応じて、投影角度や投映方向、プロジェクターの高さを調整してください。

## ⑤ 画像が歪む場合

- 次の手順に従って、ファームウェアを最新バージョンに更新してください ([プロジェクター設定]>[更新]>[ファームウェア更新])。
- 次の手順に従って、画像を手動で調整してください ([設定]>[プロジェクター設定]>[画像補正]>[手動台形補正を実行])。

- 必要に応じて、プロジェクターを左右に動かすか、設置角度を調整してください。
- ⑥ 「HDMI 信号なし」と表示される場合
- 別の HDMI ケーブルを使用してください。
  - プロジェクターを別の HDMI 再生機器に接続し、問題が解決するか確認してください。
  - HDMI 再生機器を HDMI ケーブルでテレビに接続し、機器やケーブルに不具合がないか確認してください。
  - HDMI 再生機器の出力解像度 / 周波数をプロジェクターと同じになるように調整してください。
- ⑦ Netflix のインストール方法
- プロジェクターで、Google Play から **Nebula Play** アプリをインストールします。**Nebula Play** アプリを開き、[ ヒント ] > [Netflix インストール] を選択します。次に、画面の指示に従って Netflix をインストールします。
- ⑧ Netflix の操作方法
- お使いのスマートフォンに **Nebula Connect** アプリをインストールし、**Nebula Mars3** に接続します。アプリで「マウスモード」に切り替えます。マウスモードに切り替えると、1本の指で移動またはクリック、2本の指でスクロールができるようになります。
- ⑨ Wi-Fi なしで動画を再生する方法
- 動画を FAT32 形式で USB メモリにダウンロードします。次の手順については、「**USB メモリから再生する**」を参照してください。

## 注意



本製品は、リサイクルおよび再利用が可能な高品質の素材および部品を使用して設計・製造されています。

ご使用済みの電池は、お住まいの自治体のルールに従って廃棄してください。

## 商標



Bluetooth® のワードマークおよびロゴは Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、Anker Innovations Limited. は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。



HDMI、HDMI ロゴ、および High-DefinitionMultimediaInterface は、米国およびその他の国における HDMIlicensingLLC の商標または登録商標です。



ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、DolbyAudio、およびダブル D 記号は、DolbyLaboratories LicensingCorporation の商標です。

## 保証内容

### 最大 24 ヶ月保証

ご注文日から 18 ヶ月の間(注)、ご使用いただいている製品に不具合と思われる事象が生じた場合、当該事象を弊社が不具合であると確認した後、同一製品との交換、又は修理対応等当社にて適切と判断する対応を承ります。その際の送料は弊社が負担いたします。加えて、Anker Japan 公式サイト会員を対象に、通常 18 ヶ月の製品保証を 24 ヶ月へ自動延長致します。

(注：予約注文を除く。予約注文に限り、発送日から起算させていただきます。)

ただし、在庫切れ、販売終了等、弊社の都合で同一製品との交換、又は修理対応等当社にて適切と判断する対応ができない場合、同等品の後継品に交換させていただくか、もしくは、システム上で製品代金を返金させていただく等の対応となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

なお、お客様過失による不具合の場合は、本保証の対象外とさせていただきます。